

ちょっとひと言!!

市民の言

広報委員が市民の皆さんに、行方市に寄せる思いをインタビューしました。



●小・中学校の合併に伴い通学路の見直しをして頂きたいと思えます。

例えば、カーブの所には縁石を設置する、中学校のスクールバス停留所に屋根つきの待機所を設置するなどです。合併して使用しなくなった小学校の体育館やグラウンドを市で管理して、みんなが多目的に活用できるようにして頂きたいです。

(30代・女性)

●東日本大震災から1年が過ぎ、少々地震慣れし、油断が私の心に生まれて来ている様に思います。

震災時、瓦が落ち、灯油タンクが倒れて漏れ、「備えあれば憂いなし」の箴言をしみじみと噛みしめたのは、私1人ではなかったかと思えます。最近、内閣府より日本各地の大地震と津波の予想が発表されました。その中には30年以内に、茨城沖マグニチュード7が90%以上の確率とありました。一部の研究者からは、霞ヶ浦・北浦への津波の遡上を心配する声も出ています。今一度油断を排し、「備えあれば憂いなし」を実践していきたいと思えます。

(50代・男性)

●今、痛切に感じるのは学生・生徒の通学方法についてです。年間を通して毎日のことですから家族の送迎もかなりの負担になると聞きます。そこで、鹿島鉄道の新線敷地を利用した公共交通は実現できないでしょうか。銚田市・小美玉市と連携し、防衛省の補助も利用できれば可能と思えます。デマンドタクシーとの連携など利用形態の多様化も考えられます。このままでは、若い世代の定住化も心配されます。ますます少子化高齢化が加速されそうです。(60代・男性)

●桜の季節。あちこちで桜まつりが行われました。霞ヶ浦ふれあいランドにも桜の樹があり花が咲くととても素敵です。道の駅もあり、遠方からも多くの人たちが訪れています。

でも、どうして霞ヶ浦ふれあいランドで桜まつりが行われなんでしょうか。せつかくある施設を有効活用すればいいのに何だかもったいないと思ってしまいます。

(40代・女性)

来年こそは桜まつりが実施されることを願っています。



「西蓮寺の桜」(玉造地内)

議会では、議会や市に対する要望、意見、あるいは「議会だより」を読んだ感想などをお待ちしています。

住所・氏名・電話番号を明記のうえ、議会事務局まで。

編集後記

平成24年第1回定例会は、東日本大震災から1年を迎え、尊い命を失った方やご家族に「哀悼の意」を表す1分間の黙祷の後に開会しました。

市長の所信表明と議案の提案説明を受け、新年度予算の審議に入り、予算特別委員会に付託された予算案は、3つの分科会で慎重な審議を経て、原案のとおり可決されました。

しかし、国民健康保険特別会計の収支不均衡の是正のための繰出金や財源確保が今後の課題となりました。

さて、3月に麻生中・麻生一中・麻生小・小高小・行方小・三和小・小貫小・武田小の8校が輝かしい歴史と伝統に幕を下ろしました。誠にさびしい限りですが、4月からは麻生中・麻生小・武田小が統合校としてスタートしました。すべての子供達が、安心して楽しく将来の夢に向かい、心身共に健全に成長されることを、ご祈念申し上げます。最後に、広報や情報発信の充実を図るため、広報委員会では宇都宮市・深谷市で視察研修を行いました。今号からは文字を大きくし、読みやすい「議会だより」の作成に心掛けました。皆さんのご意見・ご感想をお聞かせ下さい。(鈴木 裕)

広報委員会

委員長 高橋正信
副委員長 栗原 繁

委員 大原功坪 小林 久
鈴木 裕 鈴木周也